

雑誌「地域創造」45号 国内掲載記事概要一覧(掲載順)

特集1「美術館リニューアル」

岐阜県美術館

岐阜県岐阜市

▼公立文化施設運営、施設の大規模改修

[主な実施団体] 岐阜県

[主な施設] 岐阜県美術館 〒500-8368 岐阜県岐阜市宇佐4-1-22

1982年に開館。岐阜県ゆかりの画家・美術家による作品、オーディオン・ルドンとその周辺の作品を積極的に収集。2015年4月にアーティストの日比野克彦が館長に就任。美術館改修のため18年11月から休館。19年11月3日に「ETERNAL IDOL」「セカンド・フラッシュ」「イメージする力、生きる力—ある日の「美術と教育」の出来事」でリニューアル・オープン。「美とふれあい、美と会話し、美を楽しむ」がコンセプト。

東京都現代美術館

東京都江東区

▼公立文化施設運営、施設の大規模改修

[主な実施団体] 公益財団法人東京都歴史文化財団

[主な施設] 東京都現代美術館
〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1(木場公園内)

1995年に開館した日本を代表する現代美術館。初めての大型規模改修のため2016年6月から休館。美術館の宝であるコレクションと資料を合わせた計約600点で1910年から100年にわたる日本の美術を展覧した「百年の編み手たち～流動する日本の近現代美術」で19年3月にリニューアル・オープン。ロゴを「MO+」にリニューアル。ファミリー層が増えるなど地域の環境変化を踏まえた「開かれた美術館」としての見直しも実施。

福岡市美術館

福岡県福岡市

▼公立文化施設運営、施設の大規模改修、PFI事業

[主な実施団体] 福岡市

[主な施設] 福岡市美術館
〒810-0051 福岡県福岡市中央区大濠公園1-6

前川國男が設計し、1979年に開館。ダリ、ミロをはじめとした近現代美術、九州出身の近代洋画家、重要文化財を含む茶道具、仏教美術といった幅広いコレクションを所蔵。2016年9月から休館し、日本で初めて美術館をPFI事業により改修。19年3月にリニューアル・オープン。前川建築を継承しつつ、大濠公園側にオープン・テラスのカフェがある新しいアプローチを設けるなど、「つなぐ、ひろがる美術館」がコンセプト。

京都市京セラ美術館

京都府京都市

▼公立文化施設運営、施設の大規模改修、歴史的建造物、ネーミングライツ

[主な実施団体] 京都市、長谷ブルクリエティブチーム

[主な施設] 京都市京セラ美術館
〒606-8344 京都府京都市左京区岡崎円勝寺町124

1933年、財界、美術界、市民の協力を得て「大礼記念京都美術館」として開館。和洋折衷の帝冠様式で、現存する最も古い公立美術館(第二次世界大戦後に「京都市美術館」として活動)。京セラ株式会社と50年間のネーミングライツ契約を結び、改修費の約半分にあたる50億円を調達。2017年4月から休館し、青木淳・西澤徹夫設計共同体がリニューアル設計を担当して改修。20年3月にリニューアル・オープン予定。

特集2「パブリック・プログラムを考える」

幸田町民会館

愛知県幸田町

▼公立文化施設運営、パブリック・プログラム、ジュニア音楽教室、少年少女合唱団、アウトリーチ、市民オーケストラ、町民ミュージカル、第九、ワンコイン・コンサート、うたごえ喫茶、高齢者事業

[主な実施団体] 幸田町文化振興協会

[主な施設] 幸田町民会館(ハッピーネス・ヒル・幸田内)
〒444-0103 愛知県額田郡幸田町大字大草字丸山60

1996年開館。ハッピーネス・ヒル・幸田は3つのホールをもつ幸田町民会館、幸田町立図書館、幸田町民プールによって構成される大規模複合施設。鑑賞事業に加え、ジュニア音楽教室、少年少女合唱団、ウインドオーケストラ、第九、市民ミュージカル、低料金コンサート、シルバークラス向けたうたごえ喫茶など。「ハッピーネス・ヒルに行けば何か楽しいことがある」"会館と接点のない人"を呼び込む"多様なプログラムを展開。

三重県文化会館

三重県津市

▼公立文化施設運営、パブリック・プログラム、高齢者事業、演劇、福祉

[主な実施団体] 公益財団法人三重県文化振興事業団

[主な施設] 三重県文化会館(三重県総合文化センター内)
〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

1994年開館。三重県総合文化センターは、三重県文化会館、三重県生涯学習センター、三重県男女共同参画センター、三重県図書館で構成された大規模複合施設。文化会館ではクラシックのコンサート、ワンコインコンサートに加え、2007年から演劇事業に力を入れ、劇場レジデンス事業やまちなかの飲食店でリーディングなどを行うMPADを展開。17年からOiBokkeShiを主宰する菅原直樹と組み、「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクトを開始。

東山青少年活動センター

京都府京都市

▼公立文化施設運営、青少年事業、ユースワーカー、演劇、ダンス、パブリック・プログラム

[主な実施団体] 公益財団法人京都市ユースサービス協会

[主な施設] 東山青少年活動センター
〒605-0862 京都府京都市東山区清水130-6

京都市が青少年を育むことを目的に市内7カ所に設置している青少年活動センター(かつての勤労青少年ホーム)のひとつ。創造活動室、音楽スタジオなどを有する東山青少年活動センターでは、若者の創造表現活動をさまざまな形で支援。若手アーティストとユースワーカーが連携して実施している「演劇ビギナーズユニット」「ダンススタディーズ1」の取り組みから多くの人材が巣立つ。

塩壱市杉村惇美術館

宮城県塩壱市

▼公立文化施設運営、歴史的建造物、東日本大震災、パブリック・プログラム、美術館、公民館、チルドレンズ・ミュージアム

[主な実施団体] 塩壱市、仙台湾燻蒸株式会社文化事業部

[施設] 塩壱市杉村惇美術館 〒985-0052 宮城県塩壱市本町8-1

1950年建築の塩壱市公民館本町分室を改修し、2014年開館した公民館機能をもつユニークな美術館。高さ9.7メートルの木組みアーチ型天井の大講堂をもつ市有形文化財。1946年～65年まで塩壱に暮らした洋画家・杉村惇の作品を常設展示するほか、「若手アーティスト支援プログラム Voyage」、「チルドレンズ・アート・ミュージアムしおがま」、「まちと記憶と映画館」などを展開。

体験レッスン

東川町「写真の町」

北海道東川町

▼文化のまちづくり、公立文化施設運営、フェスティバル、青少年事業 国際文化交流、地域おこし協力隊、廃校活用

[主な実施団体] 東川町

[主な施設] 東川町文化ギャラリー 〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1-19-8/東川町複合交流施設「せんとびゅあI・II」 〒071-1426 北海道上川郡東川町北町1-1-1(I)、1-1-1-2(II)

東川町は1985年に「写真の町」を宣言し、写真文化を切り口に地域のブランド化を推進。東川賞、写真甲子園だけでなく、写真のまちづくりは教育や産業振興、国際交流、移住・定住促進など幅広い分野に拡大。「新・婚姻届」「君の椅子プロジェクト」「ひがしかわ株主制度」「町立東川日本語学校」「高校生国際交流写真フェスティバル」などを展開。新たな交流拠点として「せんとびゅあI・II」を整備。

イラストSCOPE

まるおか子供歌舞伎

福井県坂井市

▼伝統芸能、子供歌舞伎

[主な実施団体] 公益財団法人丸岡文化財団、まるおか子供歌舞伎を支える会

[主な施設] 坂井市立磯部小学校
〒910-0362 福井県坂井市丸岡町上安田7-24

旧丸岡町が松竹から中座(大阪道頓堀)の破風や緞帳の寄贈を受け、磯部小学校旧体育館に設置。2001年に水口一夫指導の下、まるおか子供歌舞伎を立ち上げ。化粧や髪、衣装、浄瑠璃までプロが担う舞台を毎年11月に披露。

▼は記事内容に関わるキーワード